

平成30年度

# 「地域のプラットフォーム」

しんか

## としての更なる「深化×進化」

(地域密着型金融の具体的取組み)



あなたとこの街と…

# 鹿沼相互信用金庫

平成31年3月







## ●鹿沼市・日光市・宇都宮市・栃木市の概要

位置／栃木県の北西部東京都心から約100km

	鹿沼市	日光市	宇都宮市	栃木市
土地面積	490.64km <sup>2</sup>	1,449.83km <sup>2</sup>	416.85km <sup>2</sup>	331.50km <sup>2</sup>
山林	255.99km <sup>2</sup>	122.39km <sup>2</sup>	67.75km <sup>2</sup>	56.87km <sup>2</sup>
田畑	66.78km <sup>2</sup>	57.22km <sup>2</sup>	131.99km <sup>2</sup>	103.22km <sup>2</sup>
宅地	26.36km <sup>2</sup>	24.33km <sup>2</sup>	81.40km <sup>2</sup>	42.45km <sup>2</sup>
人口	96,067人	79,445人	519,629人	156,414人
世帯数	36,024	32,700	225,337	60,093
事業所数	4,690	4,331	21,906	7,032
製造業出荷額	4,326億円	3,329億円	20,977億円	11,058億円
卸売業・小売業販売	1,937億円	977億円	20,402億円	2,776億円

※土地面積項目は各市HP直近データ、人口・世帯数は栃木県毎月人口推計結果表(平成31年3月1日現在)、事業所数は平成28年経済センサス、他は栃木県統計年鑑(平成28年度版)より

## ●鹿沼相互信用金庫の概要

平成31年3月末現在

設立	大正14年10月27日		
所在地	鹿沼市上田町2,331番地		
役職員 (パートを除く)	190名	出資金	1,453百万円
預金残高	206,875百万円	貸付残高	97,281百万円
店舗数	12店舗	主な 営業エリア	鹿沼市、宇都宮市、日光市、 栃木市



## (1) 地域密着型金融推進の3つのテーマ

- ① 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
- ② 地域の面的再生への積極的な参画
- ③ 地域や利用者に対する積極的な情報発信

## (2) 地域のプラットフォームを目指した4つの具体的施策

- ① 広域連携
- ② 産学官金の連携
- ③ 外部機関の活用
- ④ 地域金融の円滑化



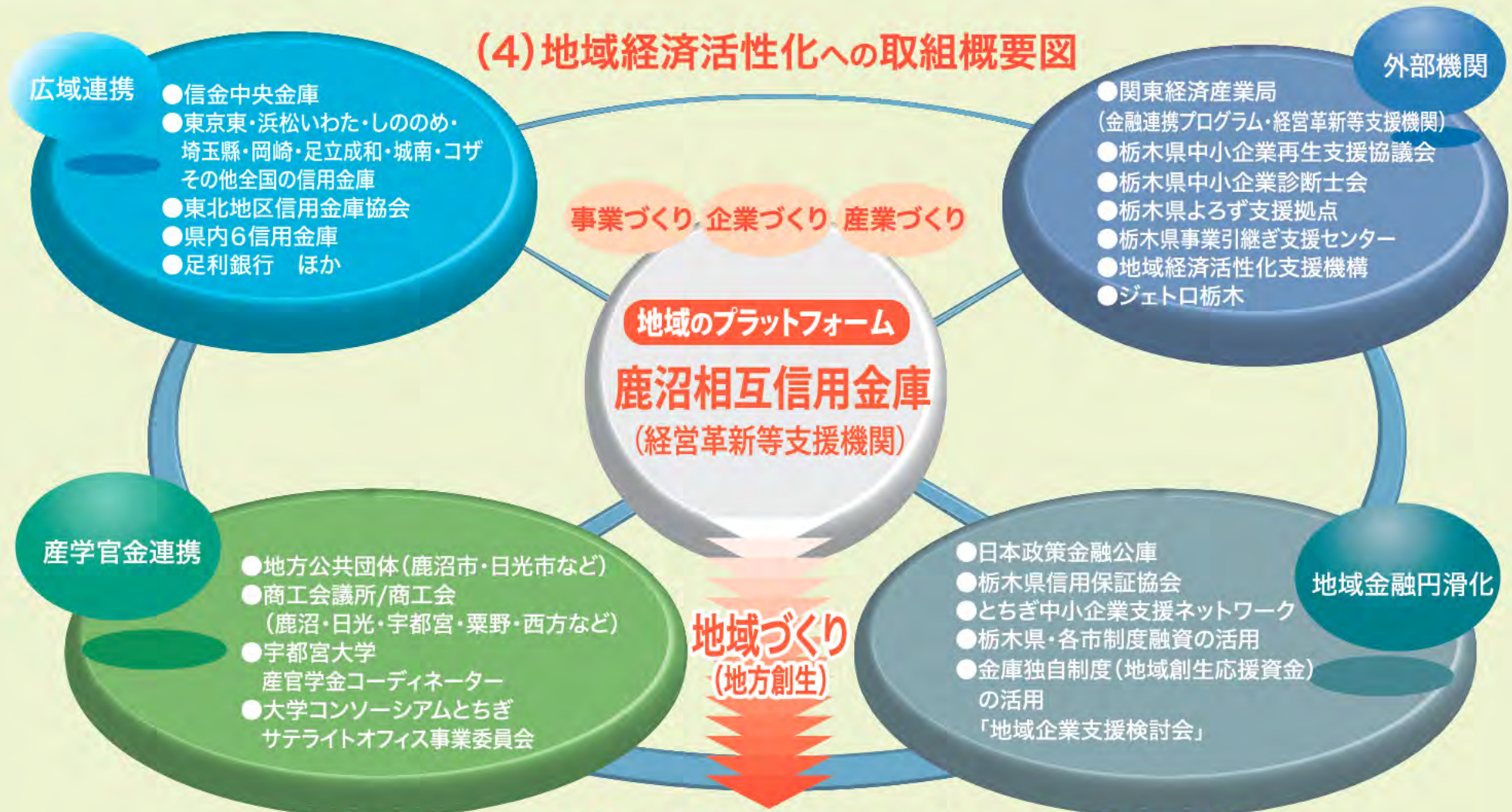
## (3) 地方創生への参画・貢献

- ① 地方版総合戦略(地域創生)への協力
- ② 企業の経営課題解決への支援



■事業づくり、企業づくり、産業づくりをとおして地域づくりを担うプラットフォームを目指します。

## (4) 地域経済活性化への取組概要図



コンサルティング機能の発揮・地域の面的再生・情報発信





### (1) 信用金庫や地域金融機関ネットワークの活用による販路拡大

#### ① 信用金庫の連携によるビジネスフェアへの参加

平成31年3月末現在

平成30年4月7、8日	足立成和信用金庫「舎人公園千本桜まつり」物産展・PR展	取引先顧客5社参加	物販金額 1,721千円
平成30年7月11、12日	浜松信用金庫「ビジネスマッチングはままつ2018」	取引先顧客2社参加	商談件数 8件
平成30年10月2日	しのめ信用金庫「第6回 フードビジネス個別商談会」	取引先顧客7社参加(バイヤー含)	商談件数 30件
平成30年10月18、19日	岡崎信用金庫「おかしん商談会～食の絶品大集結～」	取引先顧客3社参加	商談件数 12件
平成30年11月8日	東北地区信用金庫協会「ビジネスマッチ東北2018」	取引先顧客2社1団体参加	商談件数 12件
平成30年11月16日	東京東信用金庫「ひがしんビジネスフェア2018」	取引先顧客2社2団体参加	商談件数 4件
平成30年11月29、30日	コザ信用金庫連携「沖縄大交易会2018」	取引先顧客1社参加	商談件数 15件

#### ② 栃木県内金融機関の連携によるビジネスフェア等の開催

平成31年3月末現在

平成30年11月21日	「ものづくり企業」展示・商談会への共催	主催: 足利銀行 共催: 県内信金・信組	取引先顧客15社参加	商談件数 32件
-------------	---------------------	----------------------	------------	----------

#### ③ 信用金庫ネットワークを活かした観光誘客の推進

鹿沼市、日光市、(一社)日光市観光協会との連携による観光誘客 (平成31年3月末現在)

年度	誘客信用金庫・団体	誘客合計人数
平成25年度	4信用金庫	計2,873名
平成26年度	13信用金庫・2団体	計1,582名
平成27年度	23信用金庫	計10,135名
平成28年度	12信用金庫	計3,433名
平成29年度	10信用金庫・1社	計5,457名
平成30年度	3信用金庫	計1,151名

(一社)関東信用金庫協会と連携した「しんきん観光マップ」の作成協力(平成30年9月)

同協会が企画した観光マップの第1号として、北関東(沼田⇄日光編)作成に協力。「しんきん職員がおすすめる観光ルート」を紹介。(関東地区の信用金庫に、合計7万部配布)



全国の信用金庫・業界団体へパンフレット等送付(平成29年2月)

平成の大修理を終えた世界遺産「日光東照宮」の「陽明門」一般公開の案内パンフレット送付(悠久の地「日光への誘い」・未来へ届けたい日光・日光見聞録NIKKOMARUKOなど)

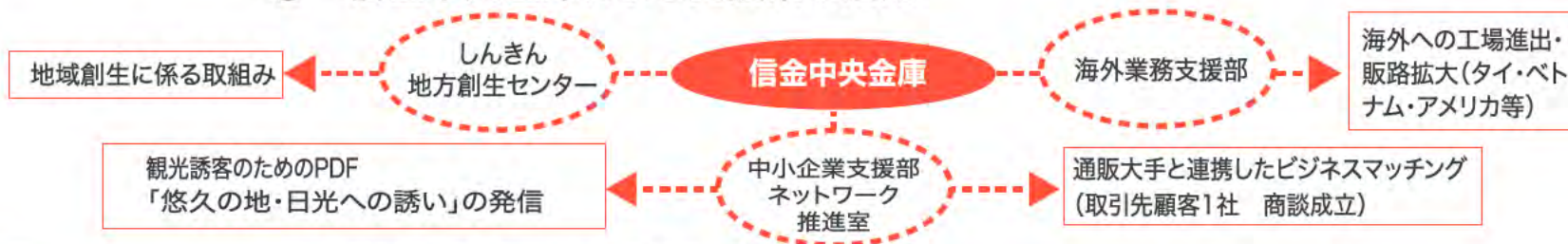
観光連携ファミツアーの実施(平成26年2月11日・12日)

全国21信用金庫1信用金庫協会 計29名参加





④ 信金中央金庫による支援策の活用



⑤ 海外展開への支援策の活用

平成28年3月17日	ジェットロ食品輸出商談会in栃木	主催:日本貿易振興機構(ジェトロ)栃木貿易情報センター	取引先顧客1社参加
平成28年8月2日	新輸出大国コンソーシアム参加承認	日本貿易振興機構(ジェトロ)	
平成29年8月21日	食品海外販路開拓商談会	主催:信金中央金庫	取引先顧客1社参加
平成30年3月1日	日用品・雑貨海外販路開拓展示商談会	主催:信金中央金庫	取引先顧客2社参加
平成30年3月6日	食品海外販路開拓商談会	主催:信金中央金庫	取引先顧客1社参加
平成30年8月6日	食品海外販路開拓商談会	主催:信金中央金庫	取引先顧客1社参加
平成31年2月15日	インバウンド商談会	主催:信金中央金庫	取引先顧客1社参加
平成31年3月1日	日用品・雑貨海外販路開拓商談会	主催:信金中央金庫	取引先顧客1社参加
平成31年3月19日	インバウンド&全国逸品商談会	主催:城南信用金庫	取引先顧客1社参加

(2) 互いの信用金庫の持つ特性を生かした連携によるお客様や地域の支援

① 東京東信用金庫との「業務提携基本協定書」締結

- ・締結日:平成27年12月16日
- ・「ビジネスマッチ鹿沼」・「ひがしんビジネスフェア」への出展協力
- ・年金旅行を通じた観光連携(平成30年3月「ひがしんわいわいツアー」で鹿沼市、日光市へ3,074名を誘客)
- ・経営者の会の相互交流
- ・新入職員研修による視察の実施
- ・「かぬま秋祭り」への来訪

② 徳川家康公とゆかりのある9信用金庫による地域活性化に向けた連携

- 平成27年11月1日 8信用金庫間で「地域活性化に向けた業務連携に関する覚書」の締結
- 平成28年6月15日(信用金庫の日) 1信用金庫連携参加し、9信用金庫で再締結



(順不同)



### (1) 地方創生への取組み 地方版総合戦略(地域創生)への協力

#### ① 鹿沼市との連携・取組み (「地方創生に関する包括的連携協定」平成27年10月23日締結)

鹿沼市創生市民会議	平成27年6月15日から通算8回開催	職員2名派遣
鹿沼市総合計画審議会	平成27年7月3日から通算10回開催	担当役員1名派遣
地域の夢実現事業審査会	平成29年10月3日から通算5回開催	担当役員1名派遣
「地方創生に関する包括的連携協定」に関する取組み		
地方創生加速化交付金「下野の国2大祭り×2=まちの賑わい∞(無限大)プロジェクト」事業における地域文化活用促進協議会・委員会への参画	平成28年4月28日	「地域文化活用促進協議会」設立
	平成28年12月1日	「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」が「烏山の山あげ行事」等とともに、ユネスコ世界無形文化遺産への登録が決定
	平成29年6月1日～8月31日	「ユネスコ無形文化遺産登録記念定期預金」を販売し、募集枠25億円の0.02%相当額の50万円を「かめま秋祭り実行委員会」に寄贈
地方創生加速化交付金「SATSUKI BONSAI 聖地(メッカ)のチャレンジ!!稼げるフラワーガーデンプロジェクト」事業における(公財)鹿沼市花木センター公社の運営の在り方や経営改善計画等についての調査研究に係る委託事業	平成28年6月9日	鹿沼市と「業務委託契約書」締結
	平成28年11月7日	「鹿沼市花木センター将来ビジョン調査研究プロジェクト」中間調査会を実施
	平成29年3月14日	鹿沼市への最終答申
	平成30年度	委託事業のフォローアップ事業を実施
新国立競技場や東京オリンピック・パラリンピック関連施設への鹿沼産材の採用と、鹿沼市の林業・木材産業の振興を目指した「鹿沼市森林認証協議会」への特別会員としての参画	平成28年6月9日	「鹿沼市森林認証協議会」特別会員認証
	平成28年6月30日	日光森林技術協会「森林認証」の取得
	平成28年10月24日	鹿沼市森林認証協議会と「鹿沼産材の利用促進に関する覚書」調印
「地域経済活性化フォーラム」への参加	開催日/平成28年11月11日	開催テーマ「広域連携を生かした観光振興等による交流人口の拡大に向けて」

#### ② 日光市との連携・取組み (「地方創生総合戦略推進に関する協定」平成29年5月25日締結)

日光市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会	平成28年度～平成29年度	今市支店支店長1名派遣
日光市観光推進協議会誘客推進部会	平成27年度～平成30年度	本部職員1名派遣
日光しごとづくりアクションプラン策定委員会	平成28年度	今市支店職員1名派遣
日光創新塾	平成29年度	今市支店職員1名派遣
「DMO日光」に関する取組み	平成30年3月19日 「DMO日光シンポジウム」開催	本部職員1名派遣

#### ③ 栃木県との連携・取組み

栃木県制度融資(とちぎ創生融資《金融機関提案型》)の取扱開始(平成28年7月6日～)	商品名 「がんばる企業応援資金」	実績 8百万円(平成30年9月末現在)
--	---------------------	---------------------



<b>① 国のすすめる「地域プラットフォーム」事業への参画</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「かぬま広域支援ネットワーク」(鹿沼商工会議所代表機関)</li> <li>●「とちぎ未来創造カンパニー」(宇都宮商工会議所代表機関)</li> </ul>		
<b>② 産業競争力強化法に基づく取組み</b>		
栃木県事業引継ぎ支援センターとの認定登録支援機関としての連携強化 ●プッシュ型事業承継支援高度化事業への協力 32件 (平成31年3月末現在)		
かぬま創業支援ネットワークへの参画		
●ネットワーク会議への参加	主 催 鹿沼市 開 催 日 平成30年10月26日 受 講 者 本部担当者2名	
●かぬま起業塾への参加	主 催 鹿沼市 開 催 日 平成30年10月～12月(全7回) 受 講 者 本部担当者1名	
<b>③ 栃木県との連携</b>		
事 業 知的財産ビジネスマッチング交流会への後援 主 催 栃木県 開 催 日 第1回 平成30年10月26日 第2回 平成31年2月4日	事 業 とちぎ地域企業応援ネットワークへの参画	
<b>④ 鹿沼市との連携</b>		
事 業 第3回「ビジネスマッチ鹿沼」協力・準備 主 催 鹿沼市 開 催 日 ①平成31年2月4日 木材・木工業に限定したバイヤー向け見学会 ②平成31年2月5日 木材・木工業に限定した展示・商談会 ③平成31年1月30日～31日 金属加工工業に限定した「彩の国ビジネスマリーナ」への参加 協 力 後援、実行委員1名、担当委員1名を本部職員より派遣、出展者募集		
<b>⑤ 日光市との連携</b>		
事 業 「日光市観光推進協議会誘客推進部会」協力 主 催 日光市観光推進協議会 協 力 本部担当職員派遣	事 業 平成29年度「日光市創新塾」参加 主 催 日光市 協 力 今市支店職員派遣	事 業 「日光市ビジネス交流会事業」協力 主 催 日光市 開 催 日 平成31年2月7日 協 力 後援、出展者募集

<b>⑥ 鹿沼商工会議所との連携</b>	
事 業 「地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト」参画 主 催 鹿沼商工会議所(代表機関) 内 容 ユネスコ世界遺産登録都市間連携新商品開発事業委員会への参加	
事 業 「事業承継バトンタッチ支援事業」参画 主 催 鹿沼商工会議所(代表機関) 内 容 企業の事業承継に関する経営課題の解決・支援	
<b>⑦ 「学生&amp;企業研究会」への協賛後援</b>	
主 催 大学コンソーシアムとちぎ・産学官連携サテライトオフィス 開 催 日 平成30年12月1日 協力内容 協賛(理事長賞) 審査員参加	
<b>⑧ 経済産業省関東経済産業局との連携</b>	
事 業 「関東経済産業局による出前研修」の開催 開 催 日 平成31年1月21日 講 師 関東経済産業局 内 容 経済産業省関連予算案(補助金の説明)について 参加者 支店長、渉外グループ長、本部関連部署、外部関係機関 合計44名	
<b>⑨ 「宇都宮大学産学官金コーディネーター」の資格認定</b>	
依頼日 平成31年4月3日 任命者 6名(役員2名、職員4名)	





### ⑩ 「第12回かぬましんきん経済セミナー」の開催

開催日 平成31年3月7日  
 参加者 198名  
 会場 ホテルニューイタヤ  
 講師 池谷 裕二氏(東京大学 薬学部 教授)  
 共催 かぬましんきんビジネスクラブ リアン

### ⑪ 栃木県産業振興センター 知的財産支援部の活用

医療用具製造業者 D社  
 検証内容 特許知財をもとにした 事業評価書作成支援  
 紹介先 特許庁・他

### ⑫ コミュニケーションポスター作成

事業内容 各地の地域振興に貢献する「人」に スポットを当てて紹介(平成24年度) 企業応援シリーズ(平成25年度～)  
 掲示期間 平成22年9月～現在  
 作成実績 「街のいきいきさん」シリーズ全8部 「匠」シリーズ全8部 「企業応援」シリーズ全5部

### ⑬ 産学官金連携サテライトオフィス事業委員会の活用

●新製品の効果検証 医療用具製造業者 A社 検証内容 ポリエステル製綿球の、製造工程で発生する物質の吸収を防ぐ研究。透析患者向け綿球市場への新商品提案が可能。 紹介先 宇都宮大学・自治医科大学	●ハラル製品としての効果検証 小売業者 D社 検証内容 「ハラル認証」取得と成分検証 紹介先 サテライトオフィス→宇大工学部
●新技術・新工法の効果検証 建設業者 B社 検証内容 建設現場における手押台車のロボット化の開発 紹介先 宇都宮大学大学院	●商品開発の効果検証 園芸業者 E社 検証内容 有機物資源の循環利用の検証 紹介先 サテライトオフィス→宇大工学部
●建設工法の効果検証 建設業者 C社 検証内容 構造物への新技術による工法の検証 紹介先 サテライトオフィス→宇大工学部	

### ⑭ 「地域情報掲示板」全店設置 平成28年2月～

「街のいきいきさん」シリーズ



「匠」シリーズ



### (3) 平成30年度かぬましんきん「ビジネススクール」の開催(若手経営者向け)

- 目的**
- ①地域の取引先企業経営者の「経営力の強化」
  - ②取引先企業等の課題解決。地域経済の活性化
  - ③取引先企業等との接点力強化。関係強化

**内容** 開催期間 平成30年5月～平成31年2月  
 計5回 受講者数 42名  
 平成27年度第1期から、延べ受講者数175名



### (4) かぬましんきんビジネスクラブ リアン～絆～の活動

会員数 247名(平成31年3月末現在)  
 活動内容 平成29年6月 発足  
 平成30年7月 平成30年度総会・特別講演会・会員交流会  
 9月 視察研修会(大相撲九月場所観戦)  
 12月 研修会・講演会・会員交流会  
 平成31年3月 経済セミナー(鹿沼相互信用金庫と共催)





### (1) 関東経済産業局が進める「金融連携プログラム」等の活用

#### ① 関東経済産業局・栃木県による中小企業支援補助金の活用

ものづくり補助金					経営力向上計画支援		先端設備等導入計画支援
	平成26年度補正	平成27年度補正	平成28年度補正	平成29年度補正	平成29年度	平成30年度	平成30年度
一次	18件申請 11件採択	24件申請 10件採択	11件申請 4件採択	23件申請 19件採択			
二次	17件申請 9件採択	1件申請	—	4件申請 3件採択	3件認定	6件認定	20件認定

#### ② 地域未来牽引企業の推薦

平成30年度 1件

#### ③ 中小企業支援ネットワーク事業の活用

専門家等派遣(ミラサポ・よろず支援)の活用 平成31年3月末 39件

内  
訳

- 農商工連携等 ●経営改善・再生 ●海外展開支援
- 事業承継 ●節電・省エネ ●経営革新
- 地域資源活用 ●その他

#### ④ 関東経済産業局による出前研修の開催

開催日 平成31年1月21日  
 内容 中小企業等経営強化法・金融連携プログラム  
 ・中小企業支援策  
 講師 関東経済産業局  
 参加者 営業店、本部役職員  
 鹿沼市、各商工団体職員

### (2) その他外部機関との連携・取組み

#### ① 「栃木県事業引継ぎ支援センター」の活用による事業承継支援

平成27年度実績 2件 平成28年度実績 15件 平成29年度実績 35件 平成30年度実績 15件

- 栃木県事業引継ぎ支援センターの相談会(定期相談会 2か月に一度開催)
- 成功事例3件(地域ブランド継承1件)
- 栃木県事業引継ぎ支援センター主催「事業承継とM&Aセミナー」(年2回開催・職員2名参加)
- 職員向け勉強会(年2回開催)

#### ② 「経営相談会」の開催

- よろず支援拠点による定期相談会への協力(相談先1先)
- よろず支援拠点による個別相談会の実施(3先)

#### ③ 企業再生ファンド「とちぎネットワークファンド」の組成活用 平成25年9月27日～

#### ④ 地域経済活性化支援機構(REVIC)の専門家派遣活用 平成27年3月～

- 平成26年度実績1件 ●平成27年度実績2件 ●平成28年度実績 2件
- 平成29年度実績0件 ●平成30年度実績1件





### ① (株)日本政策金融公庫(国民生活・中小企業・農林漁業)との連携と情報交換

- 協調融資による資金繰りの支援 平成30年7月 協調融資商品「創世起」の取扱開始(実行件数1件)平成31年3月末現在

(平成31年3月末現在)

### ② 当金庫独自の地域企業支援検討会の開催による資金繰りの支援

平成26年度	実績	5,704百万円	(527件)
平成27年度	実績	5,610百万円	(510件)
平成28年度	実績	6,083百万円	(582件)
平成29年度	実績	6,232百万円	(522件)
平成30年度	実績	5,258百万円	(542件)

### ③ 平成30年度地域創生応援資金の活用 平成31年3月末現在

● 創業・開業資金「創世起」	14件	85百万円
● 地域支援資金「新・ちから」	149件	354百万円
● 農業者向け資金「ハーベスト」	15件	31百万円
● 太陽光発電事業支援資金	6件	106百万円
● 短期継続運転資金「ワンナップ」	63件	476百万円
		など

### ④ 栃木県・各市融資制度等保証協会の活用 平成31年3月末現在

● 融資承諾実績	728件	5,012百万円
----------	------	----------

### ⑤ 専門的な人材の育成や活用 平成31年3月末現在

#### 《国家資格取得者》

● 社会保険労務士	1名
● 宅地建物取引士	8名
● AFP	6名
● FP技能士1級	1名
● FP技能士2級	22名
● FP技能士3級	34名
● 介護福祉経営士2級	1名

#### 《その他の資格取得者》

● 農業経営アドバイザー	6名
● 動産評価アドバイザー	1名



#### (「金融仲介機能のベンチマーク」を活用した当金庫の取組み状況)

##### ①金融仲介機能のベンチマーク

鹿沼相互信用金庫は、「地元の繁栄なくして金庫の発展はない」という経営理念を掲げ、これまで地方創生や地域活性化に積極的に取り組んでまいりました。

特に、平成 26 年度からは、「地域のプラットフォームとしての取組み」(※1)を当金庫の最重要課題に定めて、お客様の課題解決への取組みを強化しております。

こうしたなか、金融庁は、全ての金融機関が金融仲介機能の取組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な「金融仲介機能のベンチマーク」(※2)を公表しました。

当金庫は、このベンチマークを効果的に活用しながらお客様のニーズや課題に積極的に取り組み、地域経済の活性化に向けた金融仲介機能を発揮してまいります。

(※1)「地域のプラットフォームとしての取組み」とは

当金庫は、地域の「事業づくり」「企業づくり」「産業づくり」を通して「地域づくり」を目指しており、全てのお客様の相談場所としての「地域のプラットフォーム」となることを当金庫の最大の経営課題として諸施策に取り組んでおります。

詳しくは、本資料の 2 ページの取組概要図をご覧ください。

(※2)「金融仲介機能のベンチマーク」とは

平成 28 年 9 月、金融庁は、全ての金融機関が金融仲介の取組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な「共通ベンチマーク」(5 項目)と、各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる「選択ベンチマーク」(50 項目)を公表しました。

また、これらに加えて、独自の指標として「独自のベンチマーク」があります。





#### (「金融仲介機能のベンチマーク」を活用した当金庫の取組み状況)

#### ②当金庫の「金融仲介機能のベンチマーク」への取組み方針について

当金庫は、毎年、事業計画を策定しており、その中で営業戦略を定めております。この営業戦略に基づき、「金融仲介機能のベンチマーク」に掲げられた項目のうち業務運営の結果を的確に把握、分析、自己評価するために必要と判断した項目について選択し、とりまとめております。選択した項目のうち、現時点で、お客様に開示するのにふさわしいと判断したベンチマークについて、以下のとおり抜粋して開示いたします。

イ。「共通ベンチマーク」から選択したベンチマークは、①～②の2項目です。

取引先企業の抜本的 事業再生等による 生産性の向上	①当金庫が貸付の条件変更を行っている中小企業の 経営改善計画の進捗状況(共通ベンチマーク2.)	平成29年度				平成30年度			
		条件変更先	好調先	順調先	不調先	条件変更先	好調先	順調先	不調先
		81先	21先	10先	50先	71先	15先	13先	43先
	②当金庫が関与した創業、第二創業の件数 (共通ベンチマーク3.)	創業件数		第二創業件数		創業件数		第二創業件数	
		9件		3件		13件		1件	

ロ。「選択ベンチマーク」から選択したベンチマークは、③～⑥の4項目です。

本業(企業価値の向上) 支援・企業のライフス テージに応じたソリュー ションの提供	③販路開拓支援を行った先数(地元・地元外・ 海外別)(選択ベンチマーク18.) ※詳しくは、本資料の3ページ及び6ページをご覧ください	平成29年度(延べ先数)		平成30年度(延べ先数)			
		ビジネスフェア 等出展先 62先	個別商談 紹介先 71先	ビジネスフェア 等出展先 49先	個別商談 紹介先 165先		
	④事業承継支援先数 (選択ベンチマーク21.)	平成29年度 事業承継支援先 44先		平成30年度 事業承継支援先 16先			
人材育成	⑤取引先の本業支援に関連する研修等の実施数、研 修等への参加者数、資格取得者数 (選択ベンチマーク39.)	平成29年度(延べ人数)			平成30年度(延べ人数)		
		研修会の実施 3講座 58名	外部研修派遣 5講座 15名	各種資格者 66名	研修会の実施 2講座 34名	外部研修派遣 4講座 12名	各種資格者 68名
他の金融機関及び中小 企業支援策との連携	⑥取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活 用を支援した先数(選択ベンチマーク43.)	平成29年度			平成30年度		
		外部機関活用先 71先	平成28年度補正ものづくり補助金 申請件数----- 11件 採択件数----- 4件		外部機関活用先 24先	平成29年度補正ものづくり補助金 申請件数----- 27件 採択件数----- 22件	

ハ。「独自ベンチマーク」から選択したベンチマークは、⑦の1項目です。

広域連携による 観光誘客	⑦信用金庫のネットワークを活用した観光誘客の推 進(件数・人数) ※詳しくは、本資料の3ページをご覧ください。	平成29年度		平成30年度	
		信用金庫との連携	誘致人数	信用金庫との連携	誘致人数
		10金庫 1社	5,457名	3金庫	1,151名



～ 地域創生のリーダーを目指して ～

企業・個人のお客様に長く寄り添い、「お客様本位の営業」に徹し、「お客様と共通の価値」を創造し、ともに「発展」する。

(1) 地域社会の持続的な発展に貢献する

中長期的な取組み

(2) 貢献するために必要な収益と取引基盤を確保する

短期的な取組み

(3) 全役職員がいきいきとその力を発揮できる金庫を創る

組織を活用する

地方創生への積極的な関与

5年・10年先を見据えた課題

- ①金融仲介機能の質の改善に向けた取組み
- ②地方創生に向けた金融仲介の取組みに係る多様なベンチマークの検討
- ③事業性評価及びそれに基づく解決策の提案・実行支援
- ④持続可能なビジネスモデルの構築及びビジネスモデルに起因するリスクへの対応
- ⑤持続可能性を支える経営管理体制の強化



地域経済の活性化

経営基盤の強化